

# パラマウントニュース

Vol.52 2024 夏号

パラマウント硝子工業株式会社

https://www.pgm.co.jp

(業務推進部)

〒102-0083

東京都千代田区麹町 2-4-1 麹町大通りビル

TEL : 03-4582-5370

## 今後の申請が可能な戸建の省エネ住宅関連の主な補助制度

名称・事務局 URL	概要	補助金額	交付・公募の申請期間など
新築	戸建住宅ZEH化等支援事業 (ZEH) https://zehweb.jp/	ZEHへの補助 55万円/戸 ※別途加算条件あり	一般公募(単年度事業): 2024年4月26日~ 2025年1月7日 新規取組公募: 2024年4月26日~ 8月30日
	戸建住宅ZEH化等支援事業 (ZEH+) https://zehweb.jp/	ZEH+への補助 100万円/戸 ※別途加算条件あり	一般公募(単年度事業): 2024年4月26日~ 2025年1月7日 新規取組公募: 2024年4月26日~ 8月30日
	サステナブル建築物先導事業(省CO2先導型)LCCM戸建住宅部門 https://www.kkj.or.jp/sustainable/lccm/lccm-index_2024.html	LCCM住宅に対して補助 上限140万円/戸	2024年5月17日~ 2025年1月20日
新築・リフォーム	子育てエコホーム支援事業 https://kosodate-ecohome.mlit.go.jp/	子育て世帯・若者夫婦世帯による高い省エネ性能を有する新築住宅の取得や、住宅の省エネ改修等に対して補助 新築住宅: 長期優良住宅:100万円/戸 ZEH 水準住宅:80万円/戸 リフォーム: 子育て世帯・若者夫婦世帯:上限30万円/戸 その他の世帯: 上限20万円/戸	2024年4月2日~ 予算上限に達するまで
	給湯省エネ2024事業 https://kyutou-shoene2024.meti.go.jp/	高効率給湯器の導入に対し補助 エコキュート:8万円/台 ハイブリッド給湯器:10万円/台 エネファーム:18万円/台。 ※性能に関する要件を満たす場合、その性能に応じた定額を加算。	2024年3月29日~ 予算上限に達するまで
リフォーム	先進的窓リノベ2024事業 https://window-renovation2024.env.go.jp/	窓(ガラス・サッシ)・ドアの断熱改修工事を補助 最大200万円	2024年3月29日~ 予算上限に達するまで
	長期優良住宅化リフォーム推進事業 https://www.kenken.go.jp/chouki_r/	性能向上リフォームや子育て世帯向け改修に対して補助 長期優良住宅(増改築)認定:160万円/戸 長期優良住宅(増改築)認定を取得しないもの:80万円/戸	通年申請タイプ: 2024年5月13日(月)~ 12月23日(月)
	次世代省エネ建材の実証支援事業 https://sii.or.jp/meti-material06/	次世代省エネ建材を用いたリフォームを補助 外張り断熱: 400万円/戸(1~4地域) 300万円/戸(5~8地域)、 など。	一次公募: 2024年5月7日~ 8月30日 二次公募: 2024年9月9日~ 11月29日

※詳細は、各補助事業のホームページでご確認ください

## 24年度の省エネ住宅補助制度

# 公募・申請が相次ぎスタート 新築・リフォームの需要を喚起

2024年度の省エネ住宅を対象とした補助制度の公募・申請が相次ぎスタートした。脱炭素化の実現に向け、家庭部門のCO2排出量削減が強く求められるなか、新築・リフォームで、より高いレベルの性能を持つ省エネ住宅の普及拡大を目指した施策が展開されている。補助額も大きく、住宅需要の喚起に向け効果を発揮しそうだ。ここでは、これからの交付申請が可能な省エネ住宅の補助制度を紹介する。(2024年5月20日時点の情報です。今後、内容が変更される可能性があります)

2024年度の省エネ住宅の補助制度のなかで、新築住宅向けとして、まずあげられるのが、「子育てエコホーム支援事業」だ。令和5年4月1日時点で18歳未満の子供を持つ世帯や令和5年4月1日時点で夫婦のいずれかが39歳以下の若者夫婦世帯を対象に、省エネ性能が高い注文住宅の新築、新築分譲住宅の購入を支援する。23年度に実施された「子どもエコすまいる支援事業」と異なるのが補助の対象で、今回は長期優良住宅に対して戸当たり100万円、ZEHに対して戸当たり80万円となっている。

「子育てエコホーム支援事業」も人気が高まること考えられる。活用には予算消化状況の確認が重要になりそうだ。

ZEHに対しては「ZEH支援事業」も用意されている。ZEHに対する補助金額は戸当たり55万円だが、さらなる省エネを実現したZEH+には戸当たり100万円が補助される。

### 省エネキャンペーン継続、手厚いリフォーム支援

さらにZEH+では「ハイグレード仕様」に対して、最大で戸当たり25万円の加算を設定している。ハイグレード仕様とは、断熱性能

リフォームも、手厚い施策が展開されている。国土交通省、環境省、経済産業省は前年度と同様に連携を図り、住宅省エネ2024キャンペーンを実施している。「子育てエコホーム支援事業」、「先進的窓リノベ2024事業」、「給湯省エネ2024事業」、「賃貸集合給湯省エネ2024事業」の4つの事業を特設サイト内で、ワンストップで申請できるようにしているのが大きな特長だ。

「子育てエコホーム支援事業」は、リフォームでは、子育て世帯・若者夫婦世帯以外でも、補助を受けることが可能だ。「先進的窓リノベ2024事業」では、ドアの交換も対象に含んだのが大きな特長。また同事業の補助金額は最大で200万円となっている。

住宅省エネ2024キャンペーンを利用することで、よりニーズにマッチしたリフォーム提案を行うことができそうだ。一方、国土交通省は長期

## TOPICS

### 建築用材の国内自給率が約半数に向上

農林水産省 農林水産省が先ごろまとめた「建築物における木材の利用の促進に向けた措置の実施状況のとりまとめ」で、2022年の建築用材等の国内自給率が49.5%でほぼ半数を占めたことが分かった。前年度比では1.5ポイント増となっており、国産材が広がっている。  
https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/riyou/240326.html

優良住宅化を図るリフォーム工事を支援する「長期優良住宅化リフォーム推進事業」を実施。①インスペクションを実施し、維持保全計画・履歴を作成すること、②工事後に耐震性と劣化対策、省エネルギー性が確保されること——の2つを満たす戸建住宅または共同住宅のリフォーム工事の費用の一部などを補助する。補助限度額は、「長期優良住宅(増改築)認定を取得した場合」は戸当たり160万円、「長期優良住宅(増改築)認定を取得しないものの、一定の性能向上が認められる場合」は戸当たり80万円。「三世帯同居対応改修工事」子育て世帯向け改修工事をした場合などは加算される。リフォームの内容によっては、長期優良住宅化リフォームの活用も考えられそうだ。

# 独自基準で等級6以上を後押し 地方自治体で広がる高断熱住宅への補助制度

高断熱住宅に対する地方自治体の補助制度が広がりを見せている。独自の省エネ基準を設定し、その性能をクリアする住宅に対して補助を行うという制度が広がってきているもの。求められる断熱性能はZEH水準を最低レベルに等級6・7が多い。東京都や横浜市など温暖地の自治体も取り組み始めており、今後、こうした動きはさらに広がっていきそうだ。

## 東京都や横浜市など 大都市圏でも制度化

地方自治体の高断熱住宅に対する補助制度は北海道や東北地区で多い。北海道札幌市は「札幌版次世代住宅補助制度」、岩手県は「いわて省エネルギー住宅建設推進事業費補助金」、宮城県仙台市は「せんだい健康省エネ住宅補助金（新築向け）」、山形県は「やまがた省エネ健康住宅新築支援事業費補助金」を行っている。

一方で、東北以南の大都市圏にも広がってきている。代表的なのが東京都だ。断熱性能の高い建材や高効率の住宅設備を採用することで省エネ性能を高めた住宅を認証し、その認証住宅に対し工事費用の一部を助成する「東京ゼロエミ導入促進事業」を行っている。

省エネ性能の基準は「水準1」から「水準3」まで3段階設けており、最も性能が高い「水準3」のU<sub>A</sub>値は0.46以下と等級6だ。

今年度の「東京ゼロエミ制度」の助成は4月1日からスタートしているが、10月1日からその基準の見直しを予定している。具体的には、水準1〜3の基準を、水準C〜Aとし、求める省エネ性能を変更する。それぞれのU<sub>A</sub>値は「水準C」が0.60、「水準B」が0.46、「水準A」が0.30と従来よりも性能を引き上げる。これにより6地域の誘導基準が最低レベルとなる。

また、助成額も見直し、「水準C」の助成額は戸当たり240万円とアップする。

なお、10月1日以降に認証審査機関に対し、設計確認申請を行った案件については、新基準に沿って、認証・助成が行われる。

一方、神奈川県横浜市は「省エネ住宅住替え補助制度」を実施し、子育て世帯や若者夫婦世帯の断熱性能の高い住宅の新築に対し補助を行っている。

求める断熱性能は断熱等性能等級6または7で、補助額は最大で戸当たり150万円となっている。

## 新潟県は今年度から 新たな補助をスタート

新潟県は、新潟県の気候に合わせた高断熱で気密性の確保された住宅を「雪国型ZEH」と定め、その基準をクリアした住宅に対し、補助を行う補助制度を今年度からスタートした。

断熱性能については、HEAT20のG1レベル以上で、国のZEH基準を上回るレベルを設定している。具体的なU<sub>A</sub>値は県内の4地域については0.46、5地域については0.48を求めている。雪国型ZEHではG1レベルを基本としているが、G2・G3レベルのU<sub>A</sub>値を推奨として位置づけており、より高い断熱性能を持つ住宅を普及させていきたい構えだ。

補助金額は定額で1戸あたり65万円。交付予定件数は100件だ。

## 等級6レベル以上の省エネ住宅に対する地方自治体の主な補助制度

自治体	施策名	概要	外皮性能等に対する要件	補助金額	公募・申請期間など
北海道 札幌市	札幌版次世代住宅補助制度 <a href="https://www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/10shien/zisedai/zisedaihojo.html">https://www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/10shien/zisedai/zisedaihojo.html</a>	「札幌版次世代住宅基準」を満たし、札幌市が認定した住宅に対し補助	プラチナ:U <sub>A</sub> 値0.18以下 ゴールド:U <sub>A</sub> 値0.20以下(等級7) シルバー:U <sub>A</sub> 値0.28以下(等級6) ブロンズ:U <sub>A</sub> 値0.40以下 C値はいずれも0.5以下	プラチナ:220万円/戸 ゴールド:180万円/戸 シルバー:60万円/戸 ※ブロンズは補助対象外	第1回:2024年4月17日~4月24日 第2回:6月12日~6月19日 第3回:8月21日~8月28日 ※予算上限に達しなかった場合、第4回を実施
岩手県	いわて省エネルギー住宅建設推進事業費補助金 <a href="https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/kenchiku/kojin/hojo/1073811.html">https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/kenchiku/kojin/hojo/1073811.html</a>	岩手県産材を使用したZEHを上回る省エネ性能を持つ住宅に対し補助	等級7:U <sub>A</sub> 値0.20以下 等級6:U <sub>A</sub> 値0.28以下 C値はいずれも1.0以下 ※3地域の場合	等級7:257万3000円/戸 等級6:177万3000円/戸 ※いずれも最大	2024年6月10日~12月13日
宮城県 仙台市	せんだい健康省エネ住宅補助金(新築向け) <a href="https://www.city.sendai.jp/ondanka/kodannetsu/sintikuhozyo.html">https://www.city.sendai.jp/ondanka/kodannetsu/sintikuhozyo.html</a>	ZEHかつ仙台市独自の断熱基準を満たす住宅の取得にかかる費用の一部を補助	S-G3:U <sub>A</sub> 値0.23以下 S-G2:U <sub>A</sub> 値0.34以下 S-G1:U <sub>A</sub> 値0.48以下 C値はいずれも1.0以下	ZEHかつSG-3:295万円 ZEHかつSG-2:185万円 ZEHかつSG-1:138万円 ※いずれも最大ZEH+の場合もあり	申請受付は2024年4月15日から開始
山形県	やまがた省エネ健康住宅新築支援事業費補助金 <a href="https://www.pref.yamagata.jp/180025/kurashi/sumai/jutakushien/r4rishihokyu_shinchiku.html">https://www.pref.yamagata.jp/180025/kurashi/sumai/jutakushien/r4rishihokyu_shinchiku.html</a>	産地証明された県産材を一定量使用して、高断熱高気密住宅「やまがた省エネ健康住宅」を新築する際に補助	Y-G3:U <sub>A</sub> 値0.23以下 Y-G2:U <sub>A</sub> 値0.34以下 Y-G1:U <sub>A</sub> 値0.46以下 C値はいずれも1.0以下 ※4地域の場合	70万円/戸 ※定額	200戸の募集戸数に達したため、2024年5月23日に募集を終了
山形県 東根市	東根市省エネ住宅普及促進事業費補助金 <a href="https://www.city.higashine.yamagata.jp/section_list/section008/1823">https://www.city.higashine.yamagata.jp/section_list/section008/1823</a>	「やまがた省エネ健康住宅」の認定を受けた住宅に対し、市独自に別に補助	上記と同じ	30万円/棟	2025年3月31日まで
東京都	東京ゼロエミ住宅導入促進事業 <a href="https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/tokyo_zero_emission_house/tokyo_zero_emission_house_r06">https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/tokyo_zero_emission_house/tokyo_zero_emission_house_r06</a>	東京都独自の省エネ住宅基準「東京ゼロエミ住宅」認定制度に適合した新築住宅に係る費用の一部を補助	水準3:U <sub>A</sub> 値0.46以下 水準2:U <sub>A</sub> 値0.60以下 水準1:U <sub>A</sub> 値0.70以下 ※2024年9月30日まで10月1日以降は基準を見直し	水準3:210万円/戸 水準2:50万円/戸 水準1:30万円/戸 ※戸建住宅の場合2024年10月1日以降は金額を見直し	2024年4月1日~同12月27日まで
神奈川県 横浜市	省エネ住宅住替え補助制度 <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/sien/shoene/event/sumikae06.html#BB49F">https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/sien/shoene/event/sumikae06.html#BB49F</a>	子育て世帯等を対象に、等級6及び7の断熱水準の住宅への住替えに係る費用の一部を補助	等級7:U <sub>A</sub> 値0.26以下 等級6:U <sub>A</sub> 値0.46以下	150万円/戸 ※最大	予約申請(任意): 2024年3月28日~ 本申請(予定): 2024年7月1日~
新潟県	新潟県雪国型ZEH等導入促進補助金 <a href="https://niigata-2050-zeroarbon.jp/zeh/">https://niigata-2050-zeroarbon.jp/zeh/</a>	HEAT20のG1以上の断熱性能を持ち、気密性が確保された「雪国型ZEH」を補助	HEAT20のG1以上(U <sub>A</sub> 値:4地域で0.46、5地域で0.48) ※推奨:HEAT20のG2(U <sub>A</sub> 値0.34)、G3(U <sub>A</sub> 値0.23)	65万円/戸 ※定額	2024年5月15日~ 2025年1月31日
長野県	信州健康ゼロエネ住宅助成金 <a href="https://www.shinshu0ene.jp/">https://www.shinshu0ene.jp/</a>	高い断熱性能を有し、県産木材を活用した「信州健康ゼロエネ住宅」の工事の費用の一部を助成	先導基準:U <sub>A</sub> 値0.23以下 推奨基準:U <sub>A</sub> 値0.34以下 最低基準:U <sub>A</sub> 値0.50以下 C値は1.0以下が望ましい ※県内4地域の場合	先導基準:200万円/戸 推奨基準:180万円/戸 最低基準:110万円/戸 ※上限額	第1期: 2024年4月15日~ 2025年2月14日 第2期: 2024年11月1日~ 2025年3月14日
鳥取県	とっとり未来型省エネ住宅特別促進事業補助金 <a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/ne-st/">https://www.pref.tottori.lg.jp/ne-st/</a>	独自に設けた「断熱」と「気密」の性能基準に適合する「とっとり健康省エネ住宅(NE-ST)」に対し補助	T-G3:U <sub>A</sub> 値0.23 T-G2:U <sub>A</sub> 値0.34 T-G1:U <sub>A</sub> 値0.48 C値はいずれも1.0以下	T-G3:100万円/戸 T-G2:80万円/戸 T-G1:60万円/戸	2024年4月1日~

※外皮性能や気密性能以外の適合要件も必要です。詳細は各自治体のホームページ等をご確認ください